



平成27年5月8日

各位

会社名 ニチュ三菱フォークリフト株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 二ノ宮 秀明  
 (コード：7105、東証第1部)  
 問合せ先 総務部長 松浦 英生  
 (TEL：075-956-8602)

### 支配株主等に関する事項について

当社の親会社である三菱重工業株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

#### 1. 親会社の商号等

(平成27年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接 所有分	合算 対象分	計	
三菱重工業(株)	親会社	49.41 (49.41)	0 (0)	49.41 (49.41)	株式会社東京証券取引所 市場第一部 株式会社名古屋証券取引所 市場第一部 証券会員制法人 福岡証券取引所 証券会員制法人 札幌証券取引所

(注) 議決権の所有割合の( )内は、平成27年5月8日現在の発行済株式数により算出した議決権所有割合です。

#### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

平成25年2月6日に当社と三菱重工業株式会社が締結した三菱重工業株式会社のフォークリフト事業を会社分割により当社が承継することについての吸収分割契約書及び統合契約書により、平成25年4月1日に当社が本件会社分割の対価として、当社の普通株式 27,213,437 株を三菱重工業株式会社に割当交付したことにより、三菱重工業株式会社が当社の議決権の 49.47%を有する親会社となりました。

当社は、三菱重工業株式会社のグループ経営の観点から、両社が保有する経営資源を有効に活用し、連携を強化することにより、お互いの経営計画を一層、効率的かつ効果的に実現していくものの、当社の経営方針や事業展開等に係る意思決定にあたっては、当社取締役が独自の経営判断のもとに行っており、独立性は確保されているものと認識しております。

当社と三菱重工業株式会社との人的関係につきましては、当社の取締役社長 二ノ宮 秀明が同社の出身である他、非定期に同社から当社に人材の受入れを行っております。

(役員・監査役の兼務状況)

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
社外取締役	御子神 隆	三菱重工業株式会社 執行役員 機械・設備システム・メイン 副・メイン長 兼 品質総括部長 兼 相模原製作所長	同社に於ける経験を、当社の社外取締役として大所高所からアドバイスを受けるため当社から招聘
社外監査役	小口 正範	三菱重工業株式会社 執行役員 グループ戦略推進室長	監査体制の充実をはかるため親会社での資金部門、経理部門、企画部門での経験のある同氏に当社から招聘

主力製品や商圏の異なる両社は、これまでも協力体制を築いてまいりました。具体的には、当社が平成 19 年 6 月に三菱重工業株式会社に対して第三者割当増資による新株発行を行い三菱重工業株式会社が当社の筆頭株主となり、また、当社と三菱重工業株式会社は平成 21 年 4 月に国内フォークリフト販売事業を統合しました。両社は、こうした協力体制の深化に関する協議の中で、部分的な協業のみならず、事業の統合の可能性についても協議を行ってまいりました。その結果、急速な変化の途上にある世界のフォークリフト市場を踏まえると、経営を一体化して事業競争力強化に取り組んでいくことが最良の選択肢であるとの結論に至り、フォークリフト事業を統合することで合意に達し、平成 25 年 4 月に三菱重工業株式会社のフォークリフト事業を会社分割により当社が継承し、商号も変更、新たなスタートを切りました。

両社が事業を統合することで、部分的な協業では実現できなかった商品ラインナップの充実、販売ルートの共通化・最適化、効率的且つ市場ニーズに即した製品開発、原材料の調達と生産の最適化、グループ全体での人員配置や設備投資の最適化、等の効果が見込まれ、グローバルな競争力を強化することが可能となります。

また、機動的かつ柔軟に対応できる組織構造に転換し、両社の開発技術の融合や新事業領域への展開を図り、今後一層の事業強化と成長分野への取り組みを加速し、フォークリフト事業で世界第三位グループとなる企業を構築し、グローバルなリーディングカンパニーを目指します。

以上により、三菱重工業株式会社の使用人 2 名が当社の取締役および監査役に就任しておりますが、当社独自の経営判断を妨げられるほどのものではなく、事業活動上の制約もありませんので、当社は三菱重工業株式会社からの一定の独立性が確保されていると考えております。

### 3. 親会社等との取引に関する事項

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金 (百万円)	事業の内容 又は職業	関係内容		取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
					役員 の 兼任等 (人)	事業上 の 関係				
親会社	三菱重工業(株)	東京都港区	265,608	エネルギー・環境、交通・輸送、防衛・宇宙、機械・設備システム、その他事業における製造等	なし	製品および製造部品の売買	製品の販売 (注)	163	売掛金	42
							原材料の購入 (注)		買掛金	

#### 取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 価格その他の取引条件は、一般の取引条件および市場実勢を勘案して、価格交渉の上で決定している。

### 4. 当該親会社との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

三菱重工業株式会社との取引につきましては、その取引条件等は、他の取引先との取引における契約条件や市場価格を参考に他の一般取引と同様に合理的に決定しております。

また、取引の実施に当たっては、他の取引先各社と同様に社内規程等に基づく承認を経て、公正な取引を実施しております。これらのことから、三菱重工業株式会社の影響力により、少数株主の利害を害することはないものと考えております。

以上